

発行
岡崎市子ども会育成者連絡協議会
岡崎市子ども会安全会
岡崎市十王町2丁目9番地
岡崎市青少年女性課内
電話 (0564) 23-6221
発行責任者
市川賀三

岡子連だより



会長就任のご挨拶

岡崎市子ども会育成者連絡協議会

会長 市川賀三

このたび、岡崎市子ども会育成者連絡協議会会長の重責を、岡子連創立50周年の記念の年に

拝命致しまして、身の引き締まる思いで一杯です。

私自身に期待された運営については、次のことを念頭に置き新風を吹き込み、岡子連の発展に頑張りたいと思います。

①親はすべて育成者。
地域の他人の子どものも自分の子どもも平等に育成する。

②子どもの手による子ども会づくり。
育成者は助言程度にして、子どもをお客様扱いにしない。

③物づくりから心・技・体を学ぶ。「心」については、物を自ら作って大切にし、喜びを感じる子どもに。

「技」については、物が作れる技量を身につけ、安全能力を身につける。

「体」については、子どもから脱皮し、大人への第一歩として大人になった時の方向付けができる人づくり。
以上、3つのことを主体性をもって推進していきたいと考え

ております。

また、今後の各種行事に対して今まで述べてまいりましたことを実践していくために、行事の方向性をお話しします。

『各ブロック研修会・講習会』
育成者を対象に各ブロックの理事により実施し、子どもへの関わり方や自らのゲーム習得や活動中に起きうるケガをいかに防止するかを育成者の代表に体験発表していただき、「子ども

の手による子ども会の活動」をどのように推進していくかを、お互い学びあう場所とします。

『育成者大会』
単位子ども会の役員を対象として実施します。子どもに関わる内容で、著名な講師による講演で子育てや子ども会活動の進め方を学ぶことで、更なる子ども会活動に飛躍をしていただけの人材の育成を目指します。

また、永年育成や活動にご尽力いただいた人に対して、感謝状を贈呈します。

『球技大会』
子ども達に伝統あるフットボール・ソフトボールを継続

していききたいと思っております。体力づくりとルールを学び、守ることを身につけさせるとともに、勝負を通じて喜怒哀楽や感動する心を育てます。

『インリーダー研修会』
子ども達が自らの力で子ども会活動ができるよう、小学校5、6年生の子どもを対象に開催し、将来のリーダーを目指して、今後の活動に必要な各種ゲームや遊び方を岡子連ジュニアリーダーの指導のもとで学びます。

『子ども会大会』
子どもを対象にした大会であり、子ども（ジュニアリーダー）を中心に進行させ、体験発表・ゲーム・アトラクション・壁新聞等を行います。

また、子ども会活動を活発に実践している単子を功績・優良と顕彰して地域の子どもの意識高揚と今後の励みにしていくことで、真の子ども会活動につながっていききたい。

『代表幹事研修会』
岡子連の組織の中で子ども会の活性化を図るために中心となり、必要不可欠なのが、各学区の代表幹事であり、

岡子連役員が講師となり研修会で年間行事・代表幹事の役割・単子の育成・安全活動等を学び、今後の岡崎っ子の健全育成を推進していくうえで大切な研修会と位置づけております。

以上、会長就任にあたり今後

の推進目標とさせていただきます。健全で明るい岡崎っ子が育つよう、岡子連を取り巻く全ての育成者や、関係者のご支援・ご協力をお願い致します。

4月10日の岡子連総会で、会長を交代いたしました。

この8年間のご支援、ご協力頂いたみなさまに感謝申し上げます。大変ありがとうございました。

岡子連会長を去るにあたって

前会長 西川純一

新しい市川会長のもと、岡崎の子ども達の心身ともに健やかな成長と安全な生活を目指し、単子・学区・ブロックが一致団結して活動されることを願っております。

私たち親が、育成者が、子ども達に何を伝え何を体験させなければならぬのかを考え、行動しましょう。

子ども達に『故郷岡崎』の素晴らしい思い出を残せるように、人と人の触れ合いが大人になっていくときに力となり肉となつて自分を作ってくれることを、私たちの岡崎の未来を担っている子ども達が限らない可能性を秘めていることを、今一度考え、行動しましょう。

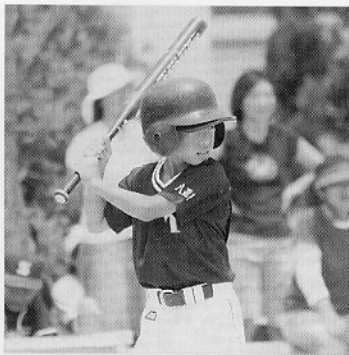
以上、会長就任にあたり今後

こども会紹介

球技大会を

振り返って

連尺通子ども会は、子供10名、大人7名の少人数の単子です。人数が少ないこともあって6年生から1年生まで全員仲良く楽しく子ども会活動しています。活動の中で一番のイベントは、球技大会であり、1町ではチームが出来ず、八連東という名称で八幡町・東康生との合同チームを作って参加しています。しかし、女子のフットベースボールは人数不足で大会に参加出来ず、男子のソフトボールのみの練習になりました。今年にはメンバーに恵まれ、高学年で12名揃い、優勝するには今年しかない、と大人も子ども達も盛り上がっていました。

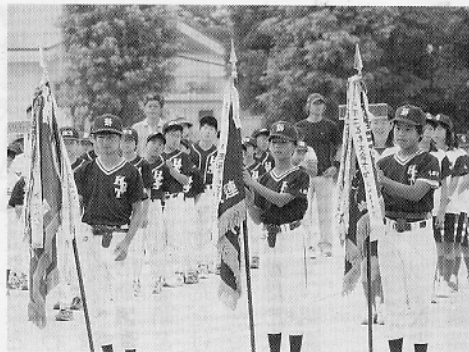


連尺学区 連尺通子ども会 近藤美都子

そして、絶対ブロック大会へ出場する意気込みで、例年よりも半年も早くから練習し、手伝いをしてくれる親御さんたちの参加も倍以上になり、汗水流しながら、一生懸命がんばっていました。



試合当日、前日の抽選で決まった1回戦の相手は優勝候補の板屋町との対戦となり、子ども達は、決勝戦だと思って、真剣に戦おうと心に誓い、試合に立ち向かっていきました。が、ちょっとしたミスで最終回サヨナラ負けをしてしまいました。ショックが大きく、しばらく



の間、全員が無言のまま涙を流し悔しさを噛みしめていました。勝負事は、勝ち負けは付きものです。子ども達にとつてこの負け試合の悔しさを今後、何かにかせるのではないかと思っています。

ソフトボールを通して、人間性や強い心を作る事が出来るものだと思います。この子ども達が大人になっても、一生忘れない思い出になったことでしよう。私も子ども達から楽しみを与えてもらったことに感謝し、ありがとうと一言いたいです。

子ども達の目に

見えない団結力

根石学区 栄町子ども会 長坂由美子

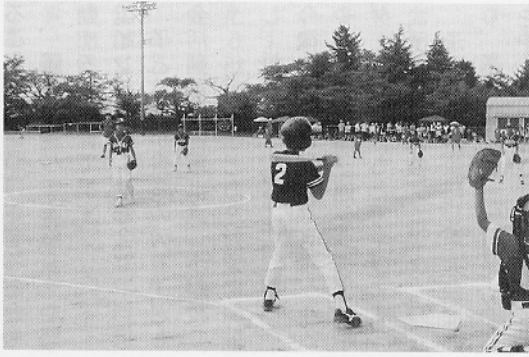
今期栄町子ども会は、79名の子ども達と15名の役員でスター

トしました。たくさんの不安の中、第1回の資源回収。

トラックの運転手の手配等色々大変でしたが、保護者の方と子ども達の協力で無事に初の行事を行うことが出来ました。

次にソフトボールとフットベースボールの練習が始まり、フットは監督を中心に初めての練習からやる気満々で、時には練習中に涙を流す場面もありました。お互いに励まし合い、又、下級生はボールを拾ったり、6年生におしぼりを渡したり、部活以上の団結を見る事が出来ました。

ソフトは決して実力のあるメンバーではないので、楽しみながら練習が始まりました。



学区の球技大会では、1回戦勝てればいいと見えるチームで

したが、毎週の練習でいつのまにか、目に見えない団結力が、試合中に発揮し、見事男女共に、学区球技大会で準優勝する事が出来ました。



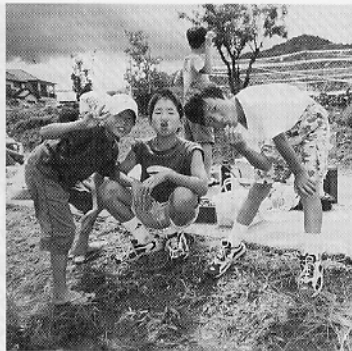
特にソフトは、12年ぶりの準優勝との事で、感動もよりいっそう深まりました。次にラジオ体操では、6年生が中心となり、低学年の世話をしっかりする事が出来ました。私達役員の不安を一度に吹き飛ばしてくれる子ども達の成長には、びっくりすると共に感謝の思いでいっぱいです。まだメイン行事のお祭りがありませんが、子ども達と共にがんばり、子ども達と共に成長し、1年間楽しく、暖かい子ども会を作っていきたいと決意しております。

パワー全快 生平子ども会

生平学区 ちせいの里子ども会
長坂信子

我がちせいの里子ども会は、生平小学校全児童の半分以上を占める、59人の子も達がおります。人数が少ない為、生平学区全4単子合同での行事が多くなります。

まず、夏休みに入つてすぐのバーベキュー大会。小学校のグラウンドをお借りして、大人、子供総勢250名程で盛大に行われます。子ども達のおなが一杯になった頃には、バックネットに吊るされた巨大な白布に映画が映され、子ども達に喜ばれています。



もう一つ夏休みの始まりと共に佳境にはいるのは、ソフト、フットベースボールの練習です。日に日に真黒になつて懸命にボールを追う子ども達が頼もしく見えます。今年は猛暑が続いた為

に、熱中症対策には気を遣い、子ども会役員が練習のあい間水を充分補給させたり、冷たいおしぼりで体を冷やしたりと、子ども達をサポートしました。美河ブロックの球技大会では、



8月末には、ちせいの里子ども会として一番大きな行事「夏のレクリエーション」があります。今年は大型バス一台を貸し切つて行く「ぶどう狩り」を企画しました。5、6年生を班長にしたグループを7班つくり、それぞれの班に役員が加わつて班単位で行動します。ぶどう狩りの他、迷路探検、アスレチック、卓球などがあり、子ども達とコミュニケーションをとりながら童心に戻つて思い切り楽しんでしましました。

球技大会

緑丘学区 平地西三区子ども会
加藤朋枝



私達、平地西三区子ども会は、ソフトボール、フットベースボール、それぞれチームがあり、4月から毎週末球技大会のためにみんなで楽しく練習を行つてきました。

監督、コーチ、お手伝いをしてくれた保護者の皆様、世話役たくさんの人に支えられました。暑い中、一生懸命がんばつた2年生から6年生まであわせて56名の子も達、途中あまりの暑さのため体調を崩す子や、ケガをする子も出ましたが見違えるほどみんなうまくなりました。6月中頃からいろいろなチームと練習試合を行つた時には、ルールがわからない低学年の子は、ボールを打つても一塁へ走らなかつたりアウトと言われても意

味が分からず塁にとどまつたままの子がいたりしました。7月24日(土)照りつける太陽の中球技大会がおこなわれました。参加チームは、ソフトA6チーム、ソフトB4チーム、フツ



トA6チーム、ソフトB3チームで3ヶ所の試合会場にわかれて、日頃の練習の成果を競い合いました。

勝つチームがあれば負けるチームもあると言う事で、全部で2勝6敗という成績でしたが、たくさん保護者の応援もあり子ども達は、のびのびとしたプレーをする事が出来たと思います。



短い間でしたが、子ども達と楽しい思い出を作る事が出来たのは、私達にとつても良い経験となりました。



原稿募集

みなさんの町・学区子ども会活動の事例を紹介して下さい。特に子ども主体で運営して好評な行事など原稿にして事務局までお届け下さい。(行事の様子の分かる写真添付をお願いいたします)

連絡先 市青少年女性課
電話 23-6221 ファックス 23-6226

第48回

優勝 岡崎市子ども会球技大会

岡子連創立50周年記念

ソフトボール

真伝B子ども会

ソフトベースボール

洞町子ども会

8月21日(土)に岡崎中央総合公園運動広場において、今年岡子連創立50周年記念大会として各ブロックより各2チームづつ(ソフトボール16チーム・フットベースボール16チーム)が参加してトーナメントにより競いました。

いずれも熱戦が繰り広げられ、応援者もくぎ付けにする程の好ゲームが繰り広げられ、決勝戦はナイターとなってしまいました。選手も監督・コーチそして応援してくれた皆さんも良い思い出となった事でしょう。優勝チームの喜びの声をインタビューしました。

ソフトボール

井田学区 真伝B子ども会

キャプテン 星島一太君(6年)

1 優勝の感想を一言

去年優勝をねらえるチームだったが一回戦敗退となり、今年はその年のかりを返そうと思った。

それが実現できてとてもうれしです。

2 練習で楽しかったこと、辛かったことは?

楽しかったことは、バッティング練習で監督のボールを打つときに監督がむきになって速い球を投げてくるので、その球を打つこと。

3 監督と約束したことは?

フォアボールを出さない。

4 監督は怖いですか?

普段はともおもしろい監督だけど、本気でおこると怖い。

5 後輩たちに望むことは?

今年、チームワークで優勝出来たので、来年もチームワークのよい、そしてぼくたちより強いチームになって下さい。



3 練習を通じて子どもたちは変わりましたか?

監督 中根 淳史

1 優勝の感想を一言

市の大会に参加出来たのは、昨年と今年の2度目で1勝出来ればと思っていたのが、優勝してしまい夢のようです。

2 練習で特に指導したことは?

投手は、フォアボールを出さない事と、内外野の連携プレー。主に守備練習を中心に行いました。

▼出場チーム

ソフトボールの部

秦梨子ども会 (美河ブロック)	緑目中町レッド (矢作ブロック)	東欠A子ども会 (中央ブロック)	柱辻・羽根西子ども会 (竜南ブロック)	岩津ドラゴンズ (岩津ブロック)	ミッドウクス (南ブロック)	真伝B子ども会 (常葉ブロック)	GENKIDS (岩津ブロック)	美合連合 (美河ブロック)	ビクトリー21 (常葉ブロック)	轟キーンファイターズ (南ブロック)	中園東子ども会 (矢作ブロック)	レングー (中央ブロック)	大西子ども会 (竜南ブロック)	山綱・中柴子ども会 (東海ブロック)	ソフトベースボールの部
3位	3位	3位	3位	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝	優勝

3 練習を通じて子どもたちは変わりましたか?

監督 太田 和博

1 優勝の感想を一言

岡子連創立50周年記念大会に出場出来ただけでも名誉な事なのに、優勝まで出来てとてもうれしいです。

お世話になったすべての皆様『ありがとう』ございました。

2 練習で特に指導したことは?

うちのチームは精神的に非常に弱いチームでしたので、チームプレーを特に大事に指導しました。

3 練習を通じて子どもたちは変わりましたか?

はい大きく変わりました。

試合中にエラーが出て、廻りのチームメイトが盛り上げファインプレーが出ればチームメイト全員でたえ、とにかくグラウンドの上では、堂々と立つことが出来るようになりました。



フットベースボール

男川学区 洞町子ども会

キャプテン 内田真水さん(6年)

1 優勝の感想を一言

去年は優勝できなかったのですが、今年優勝できてとてもうれしです。

2 練習で楽しかったこと、辛かったことは?

すべて楽しかったです。辛かったことは、とくにないです。

3 監督と約束したことは?

みんなで、力をあわせて、5年は6年を優勝させ、6年は思い出に残るようにする。

4 監督は怖いですか?

あまり怖くないです。

5 後輩たちに望むことは?

しっかり練習をして、優勝目指してがんばって下さい。

